

平成27年度「市役所の仕事」花まる通信簿(平成26年度実績)

担当課 15農林水産課

Plan	◆事務事業の概要◆		会計区分	一般会計	事業通番	8860	事務事業コード	1506
事務事業名	水田経営安定対策事業			開始年度	平成16	終了年度	未定	
種類	ソフト事業(任意)	根拠法令	経営所得安定対策等実施要綱		例規等	佐渡市農林水産業振興事業補助金交付要綱		
将来ビジョン	1. 産業の振興 (1)農林水産業の振興						H25: 重点●政策○	○
H26施政方針	1. 人口減少対策 (3)農林水産業の振興						H26: 重点●政策○	●
H27施政方針	1. 人口減少対策 (4)産業の振興 ① 農林水産業の振興と担い手対策						H27: 重点●政策○	●
事業概要	佐渡市における需要に応じた米の生産の推進を図るとともに、戸別所得補償制度等の活用を通じ、水田農業の構造改革の推進、水田を活用した作物の産地確立の推進、食料自給力・自給率向上を目指した取組の推進等に資することにより、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の再生を図ることを目的とする。							
対象	農家							
意図(対象をどのようにしたいか)	農業経営の安定と米の生産調整の円滑な推進。							

Do

◆将来ビジョン成長力強化戦略指標◆

項目名	戦略指標	H24現状	H31目標
持続的な経営の展開	主要農産物の販売額	6,294百万円/年	6,400百万円/年
外貨獲得のための島外販売と島内供給体制の整備	認証米取扱店舗数(米穀店)	252店舗(累計)	380店舗(累計)
販売ブランド力の構築	朱鷺認証米取組農家数	684戸(累計)	800戸(累計)

◆事務事業の目標(成果)指標◆

目標(成果)指標名		単位	25年度実績値	26年度(評価年度)		27年度目標値	28年度目標値	31年度目標値
算式	指標の算式			目標値	実績値			
	農作物の作付面積	ha	7270	7260	7254	7260	7260	7260
	朱鷺認証米取組農家数(累計)	戸	622	-	534	533	600	800

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名			H25決算額	H26決算額		H27当初予算額	H28以降の予算の方向性		重点細事業
	指標	目標(成果)指標名	単位	H25実績値	目標値	実績値	H27目標値	事業の方向性		
1	経営所得安定対策直接支払推進事業			21,651	20,451		20,451	予算	維持	
	指標	助成件数	件	4623	4600	4360	4600	事業	維持	
2	農業再生協議会活動支援			1,460	1,460		1,460	予算	減額	
	指標	幹事会、総会の開催	回	14	14	14	14	事業	維持	
3	佐渡米品質向上支援事業			500	1,000		1,000	予算	維持	○
	指標	一等米比率	%	69	90	88	90	事業	維持	
4	産地づくり対策事業			15,039	13,204		16,806	予算	維持	
	指標	取組にかかる助成面積	ha	168	180	142	180	事業	維持	
5	戸別所得補償推進事業(佐渡版)			64,942	69,316		73,145	予算	維持	◎
	指標	取組み面積	ha	2700	2400	2442	2700	事業	維持	
6	環境保全型農業推進事業			12,083	10,963		26,000	予算	維持	
	指標	取組み面積	ha	378	416	337	416	事業	維持	
7	海上輸送費支援事業補助金			39,754	41,009		0	予算	不要	
	指標	輸送量	t	14426	15400	14082	-	事業	終了	
8	一般経費			4,869	5,179		8,474	予算	維持	
	指標	-	-	-	-	-	-	事業	維持	
事業費の合計(千円)				160,298	162,582		147,336			
財源内訳				国庫支出金	0	0	20,580			
				県支出金	35,231	40,310	44,689			
				地方債	0	0	0			
				その他	2,000	0	30,807			
				一般財源	123,067	122,272	51,260			

Check		◆事務事業を構成する細事業の評価◆			A：適正である B：検討の余地あり C：見直しすべき	
枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策	
1	経営所得安定対策直接支払推進事業	A	B	B	農業者の高齢化と後継者不足を改善するため、農業者が再生産可能な農家所得を確保できるよう、米価の変動対策を図る。	
2	農業再生協議会活動支援	B	B	B	事務の効率化と農業者への連絡調整機能強化をはかるため、協議会の活動について支援する。	
3	佐渡米品質向上支援事業	B	A	B	農家所得を向上させるためにも品質の向上が課題であり、基本技術励行及び色彩選別機の導入支援等を加え指導体制を強化する。	
4	産地づくり対策事業	B	B	B	大豆、そばなどの生産量拡大と品質向上を図る必要があるため、集団化及び団地での取り組みを支援する。	
5	戸別所得補償推進事業(佐渡版)	B	B	B	農業者の高齢化と後継者不足を改善するため、農業者が再生産可能な農家所得を確保できるよう、米価の変動対策を図ると共に、10年後の佐渡農業を担う農業者を支援する。	
6	環境保全型農業推進事業	B	B	B	環境保全型農業を推進するため、保全活動に取り組む農家に労働費を含めた生産費の支援を実施する。	
7	海上輸送費支援事業補助金	A	A	A	農業者の高齢化と後継者不足が課題となっており、農業者が再生産可能な農家所得を確保できるよう輸送費を補助する。 ※H27年度から海上輸送費支援事業へ移行	
8	一般経費					
Action		◆今後の事務事業の方向性◆				
評価(担当課長)	事業の方向性	維持	予算の方向性	維持		
事業の方向性 (事業全体の課題や改善方策など)	農産物の高品質化及び生産の安定供給を目指し、需要に応じた米の生産の推進を図るとともに、経営所得安定対策の活用を通じ、水田農業の構造改革の推進、水田を活用した作物の産地確立を推進する。また、環境に配慮した生産と意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の再生を図る。					